

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		心のケアを継続して行うためにチームケアの重要性を伝え目的意識を持ち、報告 連絡 相談を確実にし日々ケアを行って行く事を目標とする。10分間ケアについて個々の思い、希望を引き出す事や安心感を与えたコミュニケーションの時間を大切にいく。	心のケアを充分に行いその人らしい、安心、安全な生活を支援し、居心地の良い生活の場を提供する。	チームケアの重要性の理解を深めるためにユニット会議、全体会議を定期的開催する。個別な指導も必要となる。問題解決に向けて各ユニットリーダーとの連携に努める為にリーダー会議を定期的に行なう。朝礼でも1日の目標を立てて業務に当たる。	12ヶ月
2		ケアプランに添ったケアが行えるように様式を変更したが、確実に理解した対応が出来るか確認する為、短期間で評価し認識を強化する必要がある。	短期目標を理解したケアに努め、精神的に穏やかに落ち行いた生活を送ることが出来るように支援する。	記録の記入で不穏時の言動については分かりやすく色を変えて記入し毎月のユニット会議で評価表、プランの見直しに役立てる。確実にプランに添ったケアが実行できているか確認する為、評価表を使用し検討する。短期間で評価して行く事で職員の認識を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。